

タイ人の訪日旅行に関する意向調査

訪日タイ人の人気観光地ランキング2019

人気スポット

2年連続で富士山が1位に!

人気観光地名

大阪が1位、富士山、京都が続く

都道府県

北海道が2年連続で1位に!愛知県が大幅に順位を上げるなど順位の変動がみられた

株式会社アジア・インタラクティブ・サポート (愛知県名古屋市、代表取締役:青木達夫) は、昨年に引き続き「タイ人の訪日旅行に関する意向調査」を実施しました。当社では、昨年より日本旅行に興味のあるタイ人を対象にWeb上で大規模なアンケート調査を実施しております。この度、日本国内の観光スポット、観光地名、都道府県のランキング集計がまとまりましたのでここに発表させていただきます。

2018年に日本を訪れたタイ人は113万人を超え(国・地域別の訪日数6位)*、インバウンドでも重要なターゲット市場となっています。これに伴い、タイ人の訪日旅行ニーズを把握することはますます重要になってきています。

当社は、2012年よりタイ人のインバウンド市場に取組み、2016年からは日本旅行情報Webサイト「Chill Chill Japan」を現地EN FETE社と共同で運営しています。今年の「タイ人の訪日旅行に関する意向調査」では、40の設問に対し3,054名のタイ人の方々から有効回答を得ることができました。

(*出典:日本政府観光局 訪日外客数年間推計値)

【調査概要】

- ・ 調査方法：インターネットアンケート調査
- ・ 調査期間：2018年12月10日～2019年1月10日
- ・ 調査対象者：タイ人（日本旅行に関心を持つ）
- ・ 有効回答者数：3,054

【人気観光地の調査・集計の方法】

- ・ 質問項目：「今行ってみたい日本の観光地・施設はどこですか？」
- ・ 回答は記述式のフリーアンサーで5つまで答えることが可能（それぞれが1票）
- ・ 回答の集計は、タイ語を、類推で日本の地名・ポイント名に変えることなくそのまま日本語に翻訳し、翻訳された日本語に関しては、明らかに同一地名もしくは同一施設と考えられるもののみ統一して集計。ポイントで所在地がはっきりしている場所は、観光地名・都道府県等の集計にそのまま加算している。

【回答者基礎データ】

1.性別	
男性	768
女性	2,286
総計	3,054

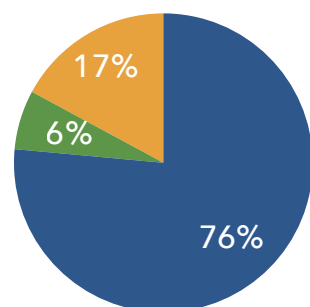
2.年齢	
19歳以下	86
20～24歳	304
25～29歳	446
30～34歳	504
35～39歳	491
40～44歳	374
45～49歳	253
50～54歳	233
55歳以上	363
総計	3,054

3.月収	
30,000バーツ未満	564
30,001～50,000バーツ	847
50,001～70,000バーツ	601
70,001～100,000バーツ	477
100,000～150,000バーツ	288
150,001～200,000バーツ	129
200,001～500,000バーツ	110
500,001バーツ以上	38
総計	3,054

4.旅行のタイプ	
個別手配	2,335
個人向けパッケージツアー	196
団体ツアー	523
総計	3,054

5.訪日回数	
0回	826
1回	699
2～4回	1,006
5～9回	402
10～19回	98
20回以上	23
総計	3,054

4.旅行のタイプ



- 個別手配
- 個人向けパッケージツアー
- 団体ツアー

タイ人に人気の観光スポットランキング

人気スポットランキング1位は2年連続で「富士山」！

日本全国449スポットが得票

1位は2年連続で「富士山」が獲得。上位の顔ぶれは大きく変わらないものの、「上高地」「姫路城」がベスト10入り。18位「皇居」「別府温泉」28位「地獄谷野猿公苑」など大幅に順位が上がったスポットも見られます。また、66位の「チームラボ ボードレス」は昨年開業した施設で、タイ人の情報感度の高さが見受けられます。

順位	スポット名	昨年順位	変動
1	富士山	1	-
2	白川郷	2	-
3	東京ディズニーリゾート	4	↑1
4	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	3	↓1
5	河口湖	5	-
6	大阪城（造幣局・博物館含む）	6	-
7	浅草寺	8	↑1
8	東京タワー	7	↓1
9	上高地	13	↑4
10	姫路城	13	↑3
11	清水寺	10	↓1
12	ガーラ湯沢	9	↓3
13	日本アルプス	12	↓1
14	立山黒部アルペンルート	11	↓3
15	由布院温泉/湯布院	15	-
16	伏見稲荷大社	18	↑2
17	金閣寺	25	↑8
18	皇居	31	↑13
18	別府温泉/別府	35	↑17
20	小樽運河	20	-
21	東京スカイツリー	21	-
21	上野公園	23	↑2
23	厳島神社	31	↑8
24	嵐山の竹林	19	↓5
25	築地市場	27	↑2
26	城崎温泉	25	↓1
27	富士急ハイランド	17	↓10
28	地獄谷野猿公苑	90	↑62
29	国営ひたち海浜公園	21	↓8
30	富良野 ラベンダー畑	112	↑82
30	宮城蔵王キツネ村	16	↓14
30	银山温泉	52	↑22

順位	スポット名
33	ファーム富田
34	アメ横
34	東大寺
36	宝川温泉
36	明治神宮
36	松本城
39	札幌雪まつり
39	草津温泉
39	渋谷スクランブル交差点
39	海遊館
39	猫の島
44	弘前城
44	藤子・F・不二雄ミュージアム
44	奈良公園
44	美ら海水族館
44	水のきれいな村
49	河内藤園
50	キロロリゾート
50	蔵王温泉
50	忍野八海
50	那智の滝（熊野那智大社含む）
50	ハウステンボス
50	稲荷神社
56	サンリオピューロランド
56	下呂温泉
56	伊賀流忍者博物館
56	青山剛昌ふるさと館
56	大久野島（うさぎの島）
61	ジブリ美術館
61	なばなの里
61	黒門市場
61	鳥取砂丘
61	広島平和記念公園

順位	スポット名
66	洞爺湖
66	函館山
66	砕氷船網走
66	乳頭温泉 鶴の湯温泉
66	日光江戸村
66	チームラボ ボードレス
66	多慶屋
66	新宿御苑
66	江ノ島
66	名古屋城
66	祇園
66	有馬温泉
66	高野山
79	旭山動物園
79	白い恋人パーク
79	北海道 ラベンダー畑
79	芦ノ湖
79	五箇山合掌の里
79	八方池
79	新穂高ロープウェイ
79	一休寺
79	嵯峨野トロッコ列車
79	カップヌードルミュージアム
79	阿蘇山
79	熊本城
79	ドン・キホーテ
92	藻岩山
92	五稜郭
92	青い池 美瑛
92	山寺
92	ガンダムベース東京
92	レゴランド
92	琵琶湖
92	天橋立
92	二条城
92	桜島

大阪が1位、富士山、京都が続く。順位を大幅に上げた都市も

人気の観光地名では、「富士山」や「白川郷」など有名観光地を有する地域が上位を維持しています。東京では、14位の「浅草」を筆頭に「新宿」「渋谷」「芝公園」（東京タワー）「上野」「お台場」が上位にランクイン。そのほか、「名古屋」「仙台」「青森」「長野」など「新ゴールデンルート」と言われる広域観光周遊ルートを中心都市が順位を大幅にあげています。

順位	観光地名	昨年順位	変動
1	大阪	1	-
2	富士山	2	-
3	京都	3	-
4	白川村（白川郷）	4	-
5	舞浜	5	-
6	札幌	7	↑1
7	沖縄	9	↑2
8	名古屋	31	↑23
9	福岡	10	↑1
10	河口湖	6	↓4
11	日光	8	↓3
12	高山	10	↓2
13	奈良	14	↑1
14	浅草	15	↑1
15	新宿	19	↑4
16	広島	16	-
17	渋谷	22	↑5
18	仙台	28	↑10
19	函館	17	↓2
20	小樽	12	↓8
21	神戸	21	-
22	芝公園	20	↓2
23	上高地	33	↑10
24	姫路	29	↑5
25	原宿	23	↓2
26	上野	24	↓2
27	青森	39	↑12
28	お台場	27	↓1
29	湯沢	18	↓11
30	長野	40	↑10

順位	観光地名
31	日本アルプス
32	静岡
33	富良野
33	立山 大町
35	熊本
36	秋田
36	秋葉原
36	箱根
39	湯布院
40	横浜
41	別府
42	長崎
43	鳥取
44	蔵王
45	皇居
46	福島
47	山形
48	支笏/登別/洞爺
48	佐賀
50	千葉
50	和歌山
52	押上
53	川越
53	宮島
55	金沢
56	鎌倉
57	築地
58	富士吉田
58	城崎
60	松本

順位	観光地名
61	山ノ内
62	岐阜
63	ひたちなか
63	群馬
63	三重
63	伊根
63	北九州
68	ニセコ
68	银山
68	富山
71	弘前
72	成田
73	みなかみ町
74	稚内
75	福井
75	鹿児島
77	埼玉
77	岡山
79	網走
79	草津
79	銀座
79	新潟
79	北栄町
84	美瑛
84	川崎
84	白馬
84	阿蘇
88	岩手
88	忍野
88	佐世保

北海道が2年連続1位、愛知県が大幅にランクアップ

都道府県別では全都道府県が得票を得ています。「北海道」は多数のスポット・市町村名が上がり2年連続での1位獲得となりました。また、「名古屋」で大幅に得票を伸ばした「愛知県」が大きく順位を上げています。

順位	都道府県	合計得票	シェア	昨年順位	変動
1	北海道	1,769	14.2%	1	-
2	東京都	1,644	13.2%	3	↑1
3	大阪府	1,261	10.1%	4	↑1
4	山梨県	1,154	9.3%	2	↓2
5	静岡県	957	7.7%	5	-
6	京都府	866	6.9%	7	↑1
7	岐阜県	801	6.4%	6	↓1
8	千葉県	438	3.5%	8	-
9	長野県	347	2.8%	9	-
10	沖縄県	285	2.3%	11	↑1
11	愛知県	282	2.3%	24	↑13
12	福岡県	266	2.1%	12	-
13	兵庫県	227	1.8%	13	-
14	栃木県	216	1.7%	10	↓4
15	広島市	167	1.3%	18	↑3
16	宮城県	159	1.3%	17	↑1
17	神奈川県	156	1.3%	16	↓1
18	奈良県	148	1.2%	20	↑2
19	新潟県	145	1.2%	14	↓5
20	富山県	141	1.1%	15	↓5
21	大分県	105	0.8%	22	↑1
22	青森県	97	0.8%	29	↑7
23	山形県	75	0.6%	21	↓2
24	秋田県	70	0.6%	32	↑8

順位	都道府県	合計得票	シェア	昨年順位	変動
25	熊本県	66	0.5%	19	↓6
26	鳥取県	61	0.5%	25	↓1
27	長崎県	57	0.5%	34	↑7
28	福島県	56	0.4%	28	-
29	埼玉県	54	0.4%	26	↓3
30	群馬県	53	0.4%	27	↓3
31	和歌山県	52	0.4%	23	↓8
32	三重県	48	0.4%	33	↑1
33	佐賀県	36	0.3%	30	↓3
34	石川県	34	0.3%	36	↑2
35	茨城県	30	0.2%	31	↓4
36	鹿児島県	20	0.2%	39	↑3
36	岡山県	20	0.2%	36	-
38	福井県	19	0.2%	40	↑2
38	岩手県	19	0.2%	41	↑3
40	愛媛県	17	0.1%	45	↑5
41	滋賀県	14	0.1%	36	↓5
42	島根県	11	0.1%	41	↓1
43	宮崎県	9	0.1%	41	↓1
44	山口県	7	0.1%	35	↓9
45	香川県	4	0.0%	44	↓1
46	徳島県	3	0.0%	45	↓1
46	高知県	3	0.0%	47	↑1

全449スポット 幅広い観光地が選ばれる

全都道府県、449カ所のスポットが挙がる タイ人がますます日本の観光地情報に詳しくなっている

2018年に日本を訪れたタイ人観光客は113万人。今回の調査でも回答者の73%が訪日経験があるなど、日本へ旅行するタイ人は増加傾向にあります。そうした中で今回の調査では、昨年を上回る日本全国449のスポット名の他、観光地名を合わせ670以上のスポット名・地名が行きたい場所としてあげられました。上位のスポットからは、自然・四季、世界遺産、大都市、伝統的な日本などタイ人の期待が読み取れます。また、タイでは体験できないものという観点から雪や温泉、動物と触れ合えるスポットなどもランクインしています。地名ランキングでは、「富士山」「京都」「大阪」を含め、いわゆるゴールデンルートの観光地名が上位を占める中で、新たな広域観光周遊ルートを中心都市である「名古屋」「仙台」「青森」「長野」などが大幅に順位を上げています。インターネットやSNSでの情報収集を中心にして、タイ人旅行者の方が日本の観光地情報にますます詳しくなっていることがわかります。

*今回、アンケート調査結果から人気観光地ランキングをご紹介します。今後、回答データを元にタイ人の日本旅行に関するデータを定期的に発表させて頂く予定です。

株式会社アジア・インタラクティブ・サポート

■訪日外国人向けのメディア運営・ツアー企画実施・宿泊施設運営の3事業を展開

■インバウンド向けWebメディアを運営

(タイ向けNo.1インバウンドWeb「Chill Chill Japan」、台湾・香港向け「歩歩日本」)

■2016年に京都に開業した旅館「京町家 楽遊 堀川五条」はTripadvisor「外国人に人気の日本の旅館」2017年第1位、2018年10位を獲得し2年連続でトップ10入り。2018年には「楽遊」2軒目となる「京町家 楽遊 仏光寺東町」をオープン。

【本件に関するお問い合わせ先】
アジア・インタラクティブ・サポート
TEL: 052-339-3601
担当：松井 / 小崎 (こざき)
E-mail: inbound@asia-is.com